

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月28日

計画の名称	伊賀市における生活環境保全計画												
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	伊賀市												
計画の目標	公共下水道上野新都市浄化センター及び柘植浄化センターの標準的な耐用年数が経過した設備の更新に加え、部品取替え等の修繕工事を計画的に実施することで施設の良好な維持管理を図りつつ、伊賀市内における下水道施設の維持管理計画を定めたストックマネジメント計画を策定し、健全度の低い施設の実施計画を行う。その後、ストックマネジメント計画に基づく改築更新工事を行う。 また、上野新都市浄化センター及び柘植浄化センターの耐震診断・実施設計のため、総合地震対策計画の策定及び耐震工事を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	853	A	829	B	0	C	24	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	2.81	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(R2末)	(R4末)
1	伊賀市におけるストックマネジメント計画策定率を0%（H30）から100%（R4）			
	伊賀市におけるストックマネジメント計画策定率（%）	0%	100%	100%
	ストックマネジメント計画を策定した箇所数／ストックマネジメント計画の検討対象箇所数			
2	長寿命化計画に基づく改築・更新着手率を0%（H30）から100%（R1）			
	長寿命化計画に基づく改築・更新着手率（%）	0%	100%	100%
	改築・更新実施施設数／長寿命化計画期間内に改築・更新予定の施設数			
3	ストックマネジメント計画に基づく改築・更新工事進捗率を0%（R1）から100%（R4）			
	ストックマネジメント計画に基づく改築・更新進捗率（%）	0%	50%	100%
	改築・更新実施施設数／ストックマネジメント計画期間内に改築・更新予定の施設数			
4	総合地震対策計画に基づく耐震診断・実施設計進捗率を0%（R1）から100%（R3）			
	総合地震対策計画策定進捗率（%）	0%	80%	100%
	総合地震対策計画の策定／総合地震対策計画の策定			
5	総合地震対策計画に基づく耐震工事を0%（R2）から50%（R4）			
	総合地震対策計画に基づく耐震工事進捗率（%）	0%	0%	50%
	耐震工事実施施設数／総合地震対策計画期間内に実施予定の施設数			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	上野新都市浄化センター 長寿命化対策 1-A1-1	長寿命化対策 1 式	伊賀市	■	■				47		策定済
	A07-002	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	柘植浄化センター長寿命 化対策 1-A1-2	長寿命化対策 1 式	伊賀市	■	■				60		策定済
	A07-003	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	管渠（ 汚水）	改築	マンホールポンプ（スト ックマネジメント）1-A1- 5	改築 通信装置 ポンプ設備	伊賀市		■				56		策定済
	A07-004	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	上野新都市浄化センター 改築工事(ストックマネジ メント)1-A1-6	改築工事 1 式	伊賀市			■	■		162		策定済
	A07-005	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	管渠（ 汚水）	改築	マンホール蓋改築工事（ ストックマネジメント）1 -A1-7	改築工事 1 式	伊賀市		■	■			0		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-006	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	柘植浄化センター改築工 事（ストックマネジメン ト） 1-A1-8	改築工事 1 式	伊賀市					■	144		策定済
	A07-007	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント計 画策定 1-A1-3	計画策定 実施設計 1 式	伊賀市	■	■	■	■		106		－
	A07-008	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	上野新都市浄化センター 耐震工事 1-A1-10	耐震工事 1 式	伊賀市					■	0		策定済
	A07-009	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	柘植浄化センター耐震工 事 1-A1-11	耐震工事 1 式	伊賀市					■	123		策定済
	A07-010	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	総合地震対策 1-A1-12	総合地震対策実施設計	伊賀市				■		59		策定済
	A07-011	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	島ヶ原浄化センター改築 工事（ストックマネジメ ント） 1-A1-9	改築工事 1 式	伊賀市					■	0		策定中

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-012	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	終末処 理場	改築	総合地震対策1-A1-4	総合地震対策計画策定	伊賀市		■	■			60		－
	A07-013	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	管渠（ 雨水）	改築	効率的な事業実施のため の基本的な計画検討事業	基本的な計画検討資料作成一 式	伊賀市					■	12		－
											小計						829		
											合計						829		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	伊賀市	直接	伊賀市	－	－	内水浸水想定区域図及び 内水ハザードマップ作成 業務（効果促進）	ハザードマップ策定 一式	伊賀市					■	24		－	
		基幹事業と合わせて行うことにより、効率的に防災計画立案が可能となるなど、ハード、ソフト、自助を組み合わせた総合的な災害対策の推進が図れる。																		
												小計						24		
											合計						24			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
伊賀市上下水道部下水道課にて事後評価を実施。	令和6年度
	公表の方法
	伊賀市上下水道部下水道課のホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	長寿命化計画及びストックマネジメント計画に基づき、処理場施設の改築更新を実施したことにより、施設の良い維持管理を図ることができた。また、総合地震対策計画に基づき、1処理場の耐震化を実施したことにより、災害時における下水道の処理機能の確保、向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
次期整備計画である「伊賀市における生活環境保全計画」にて引続き処理場施設の改築更新・耐震工事を推進し、持続的な下水道施設の運営に努める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	伊賀市におけるストックマネジメント計画策定率を0%（H30）から100%（R4）		
	最 終 目標値	100%	計画どおり目標値を達成した。
	最 終 実績値	100%	
2	長寿命化計画に基づく改築・更新着手率を0%（H30）から100%（R1）		
	最 終 目標値	100%	計画どおり目標値を達成した。
	最 終 実績値	100%	
3	ストックマネジメント計画に基づく改築・更新工事進捗率を0%（R1）から100%（R4）		
	最 終 目標値	100%	工事の事業費増に伴う事業の平準化により、一部整備の先送りをしたため、目標値を下回った。
	最 終 実績値	67%	
4	総合地震対策計画に基づく耐震診断・実施設計進捗率を0%（R1）から100%（R3）		
	最 終 目標値	100%	計画どおり目標値を達成した。
	最 終 実績値	100%	
5	総合地震対策計画に基づく耐震工事を0%（R2）から50%（R4）		
	最 終 目標値	50%	計画どおり目標値を達成した。
	最 終 実績値	50%	